乙

大蔵省創立規則案

4

明治四年辛未八月十七日於大阪造幣寮

茲ニ今謹テ大蔵省創立規則案一冊ヲ進呈ス書

中ヲ分テ四頁トス即如左

日大蔵省ヲ設クルノ原因幷ニ省中ニ寮司ヲ分ツノ原因

日大蔵卿ノ責任權威

日大蔵省ノ事務章程

日各寮司ノ掌管

大正十一年四月 大隈侯爵家寄贈
イ14 A2147

此案ハ固ヨリ僅々タル一小冊ナレハ其概畧ヲ掲ケタル而已ニシテ以テ全豹ヲ知ルニ足ラスト雖モ方今宇内ニテ會計理財ノ適法ヲ得テ實際ニ施行セリトノ名誉アル米利堅合衆國大蔵省ノ創立ニ倣ヒ其方法章程ヲ模擬シ煩ヲ責キ冗ヲ除キテ此案ヲ草セリ惟ミルニ政体ノ異ナルト出納ノ途ヲ同フセザルヨリ彼邦ニ緊切ナリトスルモ我邦ニ急務ナラサルアリ我邦ニ必須ナルモ彼邦ニ散冗ナリト

スルアリ要スルニ実際ニ於テ壅塞ノ憂ヲ避ケ疎濶ノ弊ヲ防キ出納ノ厳粛ナルヲ主トシ計算ノ明瞭ナルヲ旨トスルヲ以テ大眼目トスヘキニ因リ用捨シテ我大蔵省ノ実務ニ適當ナラシメント欲セサルヲ得ス各寮各司ニ於テ掌管スル事務章程其寮司ノ規則或ハ考課具状報告ノ文体ノ如キニ至リテハ其寮司

事務ノ実際ニ應シテ之ヲ立案スヘキ事其長官ノ主務ナリ此案ニ據リテ創立ノ良挙アラハ實ニ會計出納ノ責任ヲ擔當シタル大藏省ノ名ニ背カサルノ実効ヲ得ルニ至ルヘシ仍之シテ之ヲ待ツ而已頓首敬白

租税頭兼造幣頭伊藤博文

大藏省ハ全州ノ會計ヲ統ヘ文武ノ公費ヲ出納シ内外租税ノ法ヲ釐正シ金銀貨幣ノ量位ヲ考定シ或ハ公債ヲ設ケ或ハ紙幣ヲ發シ農業ヲ勸メ商賣ヲ盛ニシ以テ全國ヲシテ獨立不羈ノ政体ヲ行ハシムルノ基本トナルヘキ理財ノ咽喉ヲ占ムルノ省ナリ其事務ノ綱領如左

第一款

内外ノ租税ヲ取立ルノ章程ヲ取調ヘ政府議定ノ許可ヲ得テ之ヲ法トナシ文武費額ノ多寡ニ應シ時々之ヲ改正スヘシ

第二款

内外ノ租税ヲ取集テ之ヲ金庫ニ蓄蔵シ之ヲ文武ノ公費ニ供スヘシ

第三款

出納ノ計算ヲ明瞭ニシ定額臨時ノ別ヲ分チ之ヲ政府ニ報告シ國民ニ告示シ苟モ政府ノ租税ヲ私セサルヲ知ラシムヘシ

第四款

貨幣ノ流通ヲ便ニシ内外ノ商賣ヲ盛ニシ公債法紙幣法ヲ設ケテ非常ノ費額ニ供シ之ヲ返済スルノ法ヲ建テ信ヲ國民ニ失ハス諸農科諸工科ヲ擴充シテ國ノ殷富ニ進ムヿヲ謀

ルヘシ

右四款ノ綱領ヲ實地ニ施行シテ其的實ナラ
シヿヲ得ント欲セハ須ラク左ノ條目ニ分科
シテ之ヲ遵奉シ寮司ヲ設クノ要ヲ知ルヘシ

第一條 租稅寮

内外諸般ノ租稅ニハ正稅アリ雜稅アリ輸出入
稅高稅アリ之ヲ取立ルニハ詳明ノ章程ヲ設ケ
テ收斂ノ弊ヲ預防シ國民ノ疑惑ヲ生セサルヲ
要トス

此條ヲ施行スルニ付租稅寮ヲ設ケ國内一般
ノ租稅并ニ各港ノ輸出入稅ヲ管轄セシムヘシ

地方官 租稅ノ事ニ付議論アレハ法則ニ随フテ之ヲ裁判ス

驛逓司　郵便切手ノ納領ヲ司トル

○第二條　出納寮

大藏卿ノ傳票ヲ證據トシテ諸租税ヲ金庫ニ納メ之ヲ蓄藏シ又傳票ヲ證據トシテ許可ノ文武公費ニ供スルコトヲ要トス

此條ヲ施行スルニ付出納寮ヲ設ケ本省ニハ出納頭アリテ總轄シ府縣ニハ出納寮ノ官員出張シテ之ヲ分轄ス

第三條　本省傳票課

金穀ヲ納ムル時タリ𪜈出ス時タリ𪜈諸官省ヨリ大藏省ニ出シタル出納ノ達書ニ大藏卿ノ調印シタル傳票ヲ添ヘ証筭正検査頭記録頭ノ手ヲ經タル上ニテ其傳票ヲ證據トシテ出納スルコトヲ要トス

此條ヲ施行スルニ付本省中ニ傳票課ヲ設クヘシ此傳票ニハ大藏卿ノ印ヲ加ヘ其掛ノ正

算正ニ廻シ算當ノ上検査頭ノ検印ヲ得記録
頭ノ書留ヲ経テ後ニ出納頭ノ證據トナルヘシ

○第四條 正算司

金穀ヲ出納シタル計算ヲ明瞭ニ取調ヘ之ヲ政
府ニ報告スルヲ要トス

此條ヲ施行スルニ付正算司ヲ設ケ凡ソ大藏
卿ノ傳票ヲ證據トシテ出納シタル金穀ハ正
算正分科ニシテ之ヲ司トリ其算額ニ過失ナキ
コヲ専務トスヘシ

○第五條 検査寮

右ノ計算果シテ明瞭ニシテ違算ナキ乎或ハ出
納スル所ノ金穀果シテ法則ニ背クヿナキ乎ヲ
検査スルヲ要トス

此條ヲ施行スルニ付検査寮ヲ設ケヘシ検査
頭ハ出納ノ條目ヲ分科シテ検査シ大藏卿ノ
傳票并ニ其餘ノ書類ニ検印ヲ加ヘ法則ニ

背カザルノ證人トナルヘシ

○第六條　造幣寮　分析所

金銀貨幣ノ量位ヲ考定シ以テ流通ノ便ヲ助ケ内外國民ノ望ミニ應シテ法則通リノ貨幣ヲ鑄造スルヲ要トス

此條ヲ施行スルニ付造幣寮ヲ設ケ貨幣ノ鑄造ヲ司トル又將来ノ都合ニヨリ造幣寮ノ外ニ金銀地金ヲ分析シ或ハ地金ノ價ヲ定ムルノ分析所ヲ設クヿアルヘシ

○第七條　記録寮

政府ノ議定ヲ得テ大藏省ヨリ發行スル所ノ公債證書并ニ紙幣ノ員數ヲ計帳ニ扣ヘ其證書或ハ紙幣ニ證印シ且出納ニ關リテ證據トナルヘキ書類等ヲ尽ク書庫ニ藏メ大切ニ之ヲ保護スルヿヲ要トス

此條ヲ施行スルニ付記録寮ヲ設ケ寮中ニテ

此事務ヲ分科シテ管轄セシムヘシ

○第八條　紙幣寮

大藏省ヨリ發行スル金札ヲ揃立毀裂ノ札ヲ引替ヘ并ニ紙幣會社ヲ創立シ政府ノ許可ヲ得テ發行スル紙幣及ヒ其規則ヲモ管轄スルヿヲ要トス

此條ヲ施行スルニ付紙幣寮ヲ設ケ分科シテ之ヲ司トル○大藏省ノ金札○會社發行ノ紙幣○會社ヨリ紙幣發行ニ付引當トシテ預ケタル公債證書ノ取扱等ナリ

○第九條　統計寮

全州ノ計算ヲ集成シテ以テ統計ヲナシ今年ノ出納ヲ推テ来年ヲ計リ會計ノ目的ヲ立テ之ヲ政府ニ報告シ國民ニ公示スルヿヲ要トス

此條ヲ施行スルニ付統計寮ヲ設ケ分科シテ之ヲ管轄ス○全州ノ所有物産○人員戸籍○

貨幣紙幣○租税高税○公費官禄等ノ取調ナリ

○第十條 營繕寮

皇后諸官省其他各府各縣都テ政府ノ家屋建築ニ係ルヘキ營繕ハ政府ノ命令許可ニ從ヒテ之ヲ奉行スルコヲ要トス

此條ヲ施行スルニ付營繕寮ヲ設ケ測量圖面費務○實地ノ建築○トニ分科シテ管轄セシムヘシ

○第十一條 用度課 刊行課

大藏省中公務ノ爲ニ用フル諸物件 紙墨筆并ニ油燭ノ類 簿冊書本ノ刊行ハ省内ニテ之ヲ分科シテ司トルコヲ要トス

此條ヲ施行スルニ付用度課ヲ設ケテ紙墨筆机等ノ公務ニ用フル物件ヲ司トラシメ刊行課ヲ設ケテ簿冊書類ノ刊行製本等ヲ司トラ

シムヘシ

右ノ條目ヲ推テ大藏省中分科ノ寮司ヲ建ル左ノ表ノ如シ

本省	大藏卿 輔 大丞
傳票局	傳票局長
用度局	用度局長
刊行局	刊行局長
造幣寮	造幣頭 權頭
分析所	
租稅寮	租稅頭 權頭
地方官租稅掛	
驛遞司郵便掛	
第一撿査寮	撿査正頭

○第二検査寮　検査権頭

○第一正算司　正算正

○第二正算司　正算権正　庶務掛

○第三正算司　正算権正　軍務掛

○出納寮　出納頭　権頭

○記録寮　記録頭

○紙幣寮　紙幣頭

○統計寮　統計頭

○営繕寮　営繕頭　権正

検査寮正算司ハ数寮数司ニ分割スト雖モ其実ハ一寮一司ニテ頭正権頭正ノ数名ヲ置キ其事務ヲ分課スル而已

大藏卿ノ權威責任ノ制限

大藏卿ハ大藏省ノ首長タル重職ナリ全國ノ會計ヲ統ヘ内外ノ租税ヲ法則ニ從テ取集メ之ヲ金庫ニ納メ之ヲ政府ニテ許可シタル文武ノ公費ニ供シ出納ノ計算ヲ明瞭ニシ貨幣ノ鑄造ヲ監督シ全國ノ統計ヲ集成シ公債并ニ紙幣發行ノ事ヲ管轄シ諸農工ノ業ヲ勸奬シテ全州ノ殷富ヲ增サンヿヲ謀リ凡ソ會計理財ノ條ニ関

係ニテハ政府ト國民トニ對シテ其責ヲ一身ニ
任スヘキ樞要ノ宰相ナレハ須ラク左ノ威権ト
條理トヲ有シ之ヲ實際ニ施スノ理アルヘシ

一 大蔵卿ハ毎年ノ歳入内外トモノ凡高ヲ見積リテ納
額ヲ概算シ其額ノ多寡ニ應シテ各官省ノ費用
定額ヲ定メ之ヲ政府ニ建議スヘシ

○政府ハ此建議ヲ考案シ各官省ニ其費用ノ定
額ヲ許可スヘシ之ヲ許可ノ定額ト云

一 大蔵卿ハ右ノ定額ニ供シタル残高ヲ蓄蔵シ臨
時許可ノ公費ニ預備スヘシ

一 大蔵卿ハ政府許可ノ信書ヲ得ルニ非サレハ定
額外ノ金穀ヲ一切出スコトヲ肯セサルノ理アリ

○若シ諸官省ヨリ臨時ノ公費ヲ得ント欲セハ
之ヲ政府ニ申立ヘシ

○政府ハ其公費ヲ出スヘキ理アリヤ否ヲ論定
シ若シ之ヲ然リトセハ許可ノ信書ヲ下ストモ會計

ノ方ニ於テ差支ナキ乎否ヲ大藏卿ニ下問アルヘシ〇大藏卿ハ預備金穀ノ多寡ヲ筭シ之ヲ可ナリトセハ政府ヨリ其臨時公費ノ許可ヲ與フヘシ大藏卿ニ咨議セスシテ之ヲ許可スヘカラス

此許可ノ信書ハ政府ヨリ其度毎ニ大藏卿ニ渡サルヘシ

一 大藏卿ハ假令政府ノ許可アルヿ明白ナリトモ卿ノ傳票ニ調印スルニ非レハ一切金穀ヲ出納スルヿヲ許サヽルノ權アルヘシ

一 大藏卿ハ全國ノ會計ヲ司トルニ付文武ノ公費モ定額臨時ノ別ナク其官省ヲシテ詳細ノ計冊ヲ以テ報告セシムルノ理アルヘシ其期月ハ兼テ大藏卿ヨリ各官省ニ達スヘシ

一 大藏卿ハ定額并ニ臨時ノ費額ヲ測リ其時機ニ應シテ時々租税商税襍税ノ改正ヲ考案シ之ヲ政府ニ出スヘシ

一 大藏卿ハ文武ノ公費并ニ出納ノ計筭ヲ明瞭ニシ時々之ヲ政府ニ報告シ之ヲ國民ニ公示スヘシ

此報告ニハ毎月毎季毎年ト其精疎ニ應シテ報告ノ状ヲ異ニス可シ

一 大蔵卿ハ政府ノ下問ニヨリテハ其公費ト現額トヲ比較シ若シ現額不足ナラハ其事機ニヨリテハ公債ヲ設ケテ金ヲ募ラザルヲ得ス此際ニ臨テハ大蔵卿其議案ヲ草シ之ヲ政府ノ議ニ出スヘシ

一 大蔵卿ハ毎年公債元金并ニ利息ノ拂方及紙幣ノ拂方ノ方法ヲ案シテ計算ヲ立テ政府ノ議ニ出シ其許可ヲ得テ法則トナシ之ヲ実地ニ施行スヘシ

一 會計ノ事務ニ付諸官省或ハ庶人ヨリ政府ニ建議スル者アラハ政府ヨリ其議ヲ大蔵卿ニ附スヘシ

一 大蔵卿ハ貨幣ノ量位并ニ尺度量衡ノ事ニ付其改正ヲ緊要ナリトセハ政府ニ立案シテ決ヲ取

ルヘシ

一 大蔵卿ハ省中諸寮司ノ長官ヲ人撰シテ政府ニ吹挙シ政府ヨリ其官ニ任スヘシ其以下ノ官員ハ大蔵卿之ヲ撰ミ之ヲ任スルノ権アルヘシ

諸寮司ノ長官ハ其管轄ノ役人ヲ撰挙シ大蔵卿ヘ吹挙スルノ権アルヘシ

一 大蔵卿ハ省中諸寮司ノ長官ノ権威ニ付制限ヲ建テ其寮司ノ事務取扱ノ章程ヲ設ケ之ヲ政府ニ建議シ許可ヲ得テ法ト定メ之ニ従フテ事務ヲ取扱ハシムヘシ然レモ其制限章程外ノ事務ハ都テ大蔵卿ノ命ヲ奉シ聊モ違背セシメサルノ権アルヘシ

一 租税ノ取集方ニ付テハ府県ノ地方官モ其事務ノ去ハ大蔵卿ノ権内ニ附属セリ故ニ大蔵卿ヨリ命ヲ下シテ之ヲ令スルノ理アルヘシ

一 大蔵卿ハ諸官省諸府県其他総テ政府ノ金穀出

納ニ関係シタル規則ヲ取極メ官省府縣其他ノ
出納ニ與カル官員ヲシテ之ヲ守ラシムルノ権
アルヘシ若シ右ノ官員等其規則ヲ怠リ或ハ之
ヲ拒ム等ノ節ハ大蔵卿直ニ其長官ニ通達シ占
之ヲ退職セシムルノ権アルヘシ

一 大蔵卿ハ政府ノ許可ヲ得テ外國ニ國士ヲ派出
シ高税ニ関スルノ事務ヲ取扱ハシムルノ権ア
ルヘシ

一 大蔵卿ハ統計ノ取調ヲナスニ付他ノ官省ニ至
其事務丈ハ其命ヲ下スノ権アルヘシ

一 大蔵卿ハ省中ノ事務ヲ實地ニ考案シ官員ヲ増
減スルノ権アルヘシ
寮司ノ長官ハ之ヲ政府ニ申立政府ヨリ之ヲ増
減スヘシ

一 大蔵大輔少輔ハ大蔵卿ノ代任トナリテ事務ヲ
総裁シ或ハ分科シテ管轄スルヿアリ故ニ其権威

責任等都テ大藏卿ト同等ナリト心得ヘシ

大藏省中事務ノ章程

第一章　責任

大藏省中ニテ取扱フヘキ會計ノ事務ニ於テ若シ過失アラハ其過失ノ細大ヲ論セス政府ニ對シテハ大藏卿其責ニ任スヘシ

各寮各司ニテ取扱フヘキ事務ニ於テ若シ過失アラハ其過失ノ細大ヲ論セス大藏卿ヘ對シテハ其寮司ノ長官正頭其責ニ任スヘシ

各寮各司ノ長官ヨリ以下ハ書記勘定役其他労役ニ供スルノ官員ナレハ皆長官ノ命ヲ遵奉シ其主務ニ従事勉強セシムヘシ

各寮各司ハ其寮司中ヲ分割シテ掛リトナシ其掛リ毎ニ首長ヲ設ケテ主宰セシメ頭正ハ此諸掛ノ事務ヲ総管スヘシ

病氣其外ノ事故ニ付長官承認ノ上他人ヲ以テ代任タラシムル時タリトモ其代任ヲ勤ムル者ニ過アラハ長官ニ對シテハ代任ヲ頼ミタル者其責ニ任スヘシ

右ノ代任ヲ以テ病氣故障等ノ節已ニ代ラシムルコトハ六ケ月ヲ限トス此時限ヲ過ル時ハ退職スヘシ尤モ其間ノ俸給ハ代任ヲ勤ムル人ニ與ヘ代任ヲ頼ミタル人ニハ與ヘス

但政府或ハ大蔵卿ヨリ特例ノ命アラハ此制限ノ外タルヘシ

右ノ代任ハ勅任官ノ地位ハ奏任官ニ准シ上奏ヲ経テ大蔵卿之ヲ命シ又奏任官ハ判任ニ准シ大蔵卿之ヲ命ス其以下ノ出仕ハ大蔵卿ノ承認ヲ得テ寮司ノ長官之ヲ命スヘシ

凡ソ大蔵省ニ出仕スル官員ハ其職務ノ軽重ヲ論セス一切商賣ニ関係スルヿ勿レ商船ヲ所持スルヿ勿レ其組合ニ加入スルヿ勿レ省中ノ事務ニ付テ私利ヲ謀ルヿ勿レ賄賂ヲ取ルヿ勿レ之ヲ犯ス時ハ國法ニ従テ其罰ヲ受ヘシ

ハ長官ニ對シテハ代任ヲ命シタル者其責ニ任ス可シ

○第二章 上任退職

寮司ノ頭正ヲ任スルニ當リテハ大藏卿其職ニ適當スヘキ人物ヲ掄擇シテ之ヲ政府ニ建白ス政府ハ其建議セシ人物ヲ猶丁寧ニ品鑑シ之ヲ可ナリトセハ勅任官ハ勅ヲ以テ宣下アリ奏任官ハ

上奏ヲ経テ大臣ヨリ命スヘシ
大蔵卿ヨリ薦挙シタル人物ヲ政府ニテ上任セシメザル時ハ其不可ナルノ理ト状実トヲ政府ヨリ大蔵卿ニ達スヘシ
若シ此頭正ヲ退職セシムル時ハ其事故ト條理トヲ大蔵卿ヨリ政府ニ上言シ退職セシメザルヲ得サルノ理ヲ白スヘシ又政府ノ議ニテ退職セシムル時ハ同シク其事故ト條理トヲ大蔵卿ニ通達シ大蔵卿ノ惣議ヲ待テ退職ノ命ヲ下スヘシ
但シ重罪ヲ犯ス歟國律ニ背ク歟ノ時ハ此例ニ泥ス
書記勘定役等ノ上任退職ハ寮司ノ頭正ヨリ大蔵卿ニ上言スヘシ其手續ハ猶大蔵卿ヨリ政府ニ上言スルト同様ノ手續タルヘシ
書記等ヲ増減スルハ其事務ノ繁冗ニ係ル二

付之ヲ増減セント欲スル時ハ其長官正頭ヨリ書
記等ヲ増減セザルヲ得サルノ理ヲ辨明シテ大
藏卿ニ建白スベシ

第三章　收年　全年

○大藏省ニ於テ會計ノ簿冊ヲ計筭スルニハ全年
ノ七月一日ヨリ始マリテ翌年ノ六月卅日ニ畢
ル之ヲ收年ト名ツク

○正月一日ヨリ十二月卅日ニ畢ルヲ全年ト名ク

○正月一日ヨリ三月卅日迄○四月一日ヨリ六月
卅日迄○七月一日ヨリ九月卅日迄○十月一日
ヨリ十二月卅日迄ヲ季ト名ク一年ヲ四季ニ分

ツナリ

正月一日ヨリ六月廿日迄○七月一日ヨリ十二月廿日迄ヲ半年ト名ツク

全年	収年	半年	季	期間
全年	収年	半年	季	正月一日 三月廿日
			季	四月一日 六月廿日
		半年	季	七月一日 九月廿日
			季	十月一日 十二月廿日

全年	収年	半年	季	期間
全年	収年	半年	季	正月一日 三月廿日
			季	四月一日 六月廿日
		半年	季	七月一日 九月廿日
			季	十月一日 十二月廿日

第四章　承認

租税ヲ取集ムルノ章程并ニ正税雑税商税等ノ税目ヲ記載シ租税頭ヨリ大蔵卿ノ手ヲ経テ之ヲ政府ニ出ス政府ニ於テ其税目ノ割合ニ過不及ナキ歟或ハ税ヲ命スルノ理ニ適フ歟否ヲ論定シテ後之ヲ承認ス此ヲ納額ノ承認ト名ク

○右ノ承認ヲ得タル上ニテ右ノ税目ハ即チ國内一般ニ遵奉スヘキ法則トナスヘシ

正税雑税高税ノ目ヲ改正シ或ハ新規ノ税ヲ命シ又ハ租税取立方ノ章程ヲ釐正スルコトヲ緊要ナリトセハ租税頭之ヲ取調ヘ大蔵卿ノ手ヲ経テ政府ニ出シ其承認ヲ得テ法則トナシ之ヲ履行シテ租税ヲ取集ムヘシ

：

第五章　許可定額　臨時許可

大蔵卿ハ租税頭正算正并権正検査頭并権頭記録頭出納頭ノ報告許帳ヲ得テ凡ソ今年ノ納額ヲ見積リ又今年ノ出額ヲ見積リ今年中各官省ニテ公費ニ供シテ差支ナキ高ヲ取調ヘ之ヲ政府ニ出ス（収年ノ終ニ於テス）○政府ニテ此報告ヲ得テ其公費ノ定額ヲ各官省ニ許可ス之ヲ許可定額ト名ツク

右ノ定額外ノ高ハ全数トモ一切之ヲ出納ス

ルヲ許サス各官省ニテ不得止ノ費アラハ其趣ヲ政府ニ上言ス○政府ニテ其費スヘキ所ノ理非ヲ論定シ臨時ニ別段ノ許可ヲ其官省ニ與フルモ差支ナキ歟否ヲ政府ヨリ大蔵卿ニ下問ス

○大蔵卿コノ下問ニ協議シタル上ニテ政府ヨリ右ノ費額ヲ許可ス之ヲ臨時ノ許可ト名ク大蔵卿ノ權藏責任ヲ參考ス可シ

第六章 許可傳票 出納傳票

金穀出納

○年末收年十七ハ六月ノ末ヲ云ニ至リ翌年七月以後中諸官省ニテ費スヘキ公費ノ定額許可ヲ政府ヨリ信書ヲ以テ大蔵卿ニ達ス

○臨時ノ許可モ亦政府ヨリ信書ヲ以テ大蔵卿ニ達ス

○大蔵卿ハ此許可信書ヲ得テ直ニ許可傳票ヲ発

行ス此傳票ハ傳票局ニ於テ取調ヘ大丞ノ一覧ヲ
経テ大蔵卿ニ出シ卿躬カラ姓名ヲ記シ大蔵省
ノ官印ヲ鈐ス但シ本紙ト扣ト二枚ニ認ムヘシ
於此傳票課ヨリ右ノ許可傳票二通ヲ検査頭或ハ權頭ニ廻
ス検査頭或ハ權頭ハ之ヲ帳面ニ扣ヘ右ノ二通ニ検印
ヲ加ヘ之ヲ記録頭ニ廻ス
記録頭又コレニ記録ヲナシタル證トシテ調印
シ本紙ハ之ヲ記録寮ニ蔵メ置キ扣ノ方ヲ検査頭
或ハ權頭ニ廻達ス検査頭或ハ權頭之ヲ書留メ正算正
許可傳票掛ニ廻達ス
正算正又之ヲ書留メ正算權正其許可先ノ官省掛ニ廻
達ス
右掛ノ正算正又之ヲ書留メ其許可先ノ官省ノ
卿ニ廻達ス
卿ハ又書留ノ上之ヲ検査頭或ハ權頭ニ返却ス検
査頭或ハ權頭ハ右ノ廻済ノ扣ヲ寮中ノ書庫ニ蔵置ヘシ

○於此主算検査記録ノ三寮司ニ於テハ右ノ許可シタル金穀ノ高ヲ以テ其許可先ノ官省ニ可渡高トナシ之ヲ大蔵省ニ預ケ置入用次第ニ渡スヘキモノト見做ヘシ

○米金納ノ達書ヲ租税頭及ヒ其他ヨリ得ハ納米金傳票ヲ発行スヘシ　但政府承認ノ税額タルヘシ

○米金渡ノ達書ヲ諸官省ヨリ落手セハ出米金傳票ヲ発行スヘシ　但政府許可ノ費額タルヘシ

右ノ傳票ハ本省ノ傳票局ニ於テ之ヲ認メ出納ノ達書ト共ニ一綴トナシ大丞ニ出ス大丞之ヲ一覧シテ見認ヲ記シ大蔵卿ニ出ス卿ハ署ト之ヲ看過シ躬カラ姓名ヲ記シ大蔵省ノ官印ヲ鈐ス

於此乙傳票ヲ傳票局ヨリ正算司（第一第二第三ノ内其出納ノ計類ニ應シテ其掛リニ廻スヘシ）ニ廻ス

正算司ニ於テ此傳票ノ米金高ニ算當ヲ加ヘ司ノ帳面（差引帳　明細帳）ニ記シ傳票ニ検印ヲ加ヘ検査頭（或ハ権頭）

三廻ス（第一第二ノ内其出納ノ官省ニ應スヘシ）

検査寮ニ於テ又此傳票ノ（金穀）高ニ算當ヲ加ヘ且此公費（或ハ納額）ハ達書并ニ傳票ノ通リ月日（許可承認）等ニ相違ナキ歟其費用等都テ法則ニ背クコトナキ歟ヲ考察シテ後ニ検査頭或ハ權頭姓名ヲ記シ調印ヲナスヘシ而シテ之ヲ帳面ニ扣ヘ置キ傳票ヲ記録頭ニ廻ス

記録寮（掛）傳票ニ於テ此傳票ト綴合セタル達書ヲ引離シ之ヲ寫取リ其本書ヲ傳票局ニ返ス（傳票局ニテハ此達書ヲ綴込帳ニ入レ證據ノ為ニ大切ニ藏置ヘシ）○又傳票ニハ記録頭姓名ヲ記シ調印ヲナシ納（金米）傳票ハ之ヲ出納寮ニ廻ス

○出納頭ハ此傳票ニ姓名ヲ記シ調印ヲナシテ請取ノ證據ヲ示シ傳票面ノ（金米）ヲ納ン先ノ官省ヨリ請取リテ此傳票ヲ納メ先ヘ渡ス（納メ先ニテハ此傳票ヲ以テ納メ済ノ證書トナス）

又出金米傳票ハ記録頭ヨリ出納寮ノ手形掛ニ出納正ノ所管ニ廻ス○手形掛ハ傳票面ノ金米高渡方ノ手形ヲ認メ其手形ヲ記録寮ニ廻スドモ傳票ハ出金米ノ證據ナレハ出納寮ニ確ト藏置ヘシ

記録寮ニテ此手形ノ金米高番號ヲ扣ヘ置キ再ヒ出納寮ニ返ス○於此出納頭ヨリ右ノ金米ヲ請取ヘキ官省或ハ請取ヘキ人ニ此手形ヲ渡ス遠路ナラハ郵便ニテ送ルヘシ

○右ノ手形ハ出納權頭或ハ出納寮出張所ニテ金米ト引替タル上ニテ再ヒ權頭又ハ出張所ヨリ出納頭ニ送リ返ス然ル上ニテ最先ノ傳票ト一綴トナシ出納頭ノ證據トナスヘシ

○納金米ノ如キハ租税頭及ヒ他ノ官省ヨリ其便ニ従ヒテ出納權頭或ハ出納寮出張所ニ仮納メヲナシ其請取證書ヲ金米ト見做シテ東京ノ出納寮ニ納ムルコトアルヘシ

○又東京ニテ納ムル時ハ其米金ヲ仮ニ出納頭ニ納メ傳票廻達ノ後ニ本納ニナスヿアリ然レモ仮納ハ出納頭ニ預ケ置タルマテ決シテ出納寮ニ収メタルニ非ス之ヲ誤ルベカラス

○若シ出納寮ニテ此傳票ヲ得スシテ米金ヲ出スヿアラハ其罪ハ政府ノ米金ヲ私セルト同様タルヘシ

○傳票廻達ノ上米金ヲ出納シ畢リテ若シ其傳票ニ

過失アラハ

違算ハ正算正或ハ権正ノ過ニ属スヘシ

法則ニ背クハ検査頭或ハ権頭ノ過ニ属スヘシ

出納ノ實額ニ過不及アルハ出納頭ノ過ニ属スヘシ

第七章　寮司ノ規則并改正

各寮司ノ長官頭正ハ其寮司中ニテ取扱フヘキ事務ノ章程取扱方ノ規則并ニ掛リノ首長タルヘキ者ノ職務ノ制限ヲ取調ヘ之ヲ大蔵卿ニ差出シ大蔵卿之ヲ可トセハ其手ヲ経テ政府ニ差出シ政府ノ論定ヲ得承認ヲ以テ後ニ法則ト定ムヘシ

此法則ヲ改正スルヲ緊要ナリトセハ大蔵卿ノ

命ニ遵ヒ寮司ノ長官其改正案ヲ草シ之ヲ差出
スヿ前同様ノ手續タルヘシ

○大藏卿ノ許可承諾ヲ得スシテ寮司ニ於テ設タル
所ノ規則ハ私法ニテ公法ニ非ス故ニ之ヲ遵奉
スルヲ許サス若シ之ヲ創立シテ施行スル者ア
ラハ其罪長官ノ命ヲ犒タルニ同シ

○若シ大藏卿ノ命ヲ得テ各寮司ノ長官等其寮司
ノ規則ヲ改正スル欲或ハ新定スルノ時ニ臨マ
ハ其草案ヲ大藏卿ニ差出ス前ニ其事務ニ関係
スル他寮司ノ長官或ハ其事務ノ実際ト道理ト
ニ曉通シタル学士又ハ庶人ニモ其草案ヲ廻シ
其人々ノ見込ト是非ノ議論ヲ書面ニテ得タル
上ニテ猶熟考シ其議論ノ往復書面ノ写ヲ添テ
出スヿアルヘシ

但至急ノ調物或ハ機密ノ事ハ此例ニ非ス

第八章 報告 公布 上木

報告ニ数種アリ

毎日報告

毎週報告

毎月報告

毎季報告

毎半年報告

毎年報告

各寮各司中ノ諸掛ヲ分轄スル首長ヨリ毎日定
出ノ品ニ至リ其日ノ事務ヲ取扱タル報告或ハ
金穀出納ノ報告ヲ銘々ニ取調ノ其寮司ノ長官
頭正ニ差出スヘシ 但シ其報告ニハ長ノ姓名調印ヲ具スヘシ
寮司ノ長官ハ右ノ諸首長ヨリ出タル報告ヲ取
纏メテ集成シテ其寮司ノ報告ヲ取調ヘ長官ノ
姓名調印ヲ具シ之ヲ大蔵卿ニ差出スヘシ
毎月毎季毎半年トモ報告ノ手續ハ同様タルヘシ

年末收年ニ至テハ各寮司ノ長官等ハ終歳ノ事務
取扱ノ實際及ヒ出納ノ計算并ニ事情等ヲ明細ニ
書記シテ之ヲ大蔵卿ニ差出ス可シ 毎年十月卅日迄ニ差出スヘシ
各寮司ノ長官ハ毎季其寮司ノ公費明細書ヲ算正シ
報告シ又年末ニ至テハ翌年ノ公費ノ見積高ヲ算正シ
ニ報告スヘシ
大蔵卿ハ毎月ノ報告ニ據リテ實地ノ出納ヲ検査シ
大蔵省毎月報告ト題シ之ヲ政府ニ出ス可シ 但シ卿ノ姓名調印ヲ

具スヘシ
此報告ハ又之ヲ上木シテ他ノ官省ヨリ庶人迄ニモ本月ノ會計ノ状實ヲ知ラシムヘシ
大藏卿ハ又年末ニ至リテ諸寮司ノ長官ヨリ差出タル毎年報告ヲ集成シテ一冊トナシ之ニ卿ノ報告ヲ添ヘ来年ノ定額許可ノ見積ヲ加ヘテ之ヲ政府ニ出スヘシ此ノ報告ヲ大藏卿毎年報告ト名クカリテ之ヲ上木シテ公布ス可キヿ前ニ同シ

大藏卿ヨリ政府ヘ出スヘキ臨時報告ハ政府ノ命ニ應シテ差出スヿアリ或ハ事務ノ輕重ニヨリテハ卿ヨリ政府ニ差出スヿアリ故ニ定期ナラスト雖モ之ヲ差出サハ同シク上木シテ公布スヘシ
各寮各司ノ規則心得書或ハ其議案等ノ類ハ卿ノ承認ヲ得テ時々之ヲ上木シテ公布スヘシ

第九章　簿冊　書牘　證書類

簿冊計帳ハ事務ヲ取扱ニ付テハ第一ノ緊切ト心得ヘキ事當然ナリ故ニ各寮各司ノ簿冊ヲ増減スルハ其長官ノ承認ヲ得ルニ非サレハ之ヲ行フ可ラズ若シ此ヲ犯ストキハ其寮長官ノ命ヲ稿ルニ同シ

簿冊ノ員数ハ各寮司ニテ之ヲ書留メ置キ毎年末ニ其銘書冊数ヲ大藏卿ニ報告スヘシ

大阪 大藏省

出張 大藏省

簿冊ノ欄外ニハ毎紙其名目ヲ印シ又欄側ニ大藏省（何寮何司 何掛何掛）ト印シ紙端ニハ其丁数ヲ記スヘシ

簿冊ハ毎冊誰ノ管轄ト定メ数人ニテ一冊ヲ取扱フコヲ許サス

簿冊ハ之ヲ管轄スル人ノ机上ヨリ他ノ机上ニ轉置スルヲ許サス（他ノ掛ヨリ質議アラハ其部ヲ寫シテ與フヘシ簿冊ヲ貸與フ可ラス）

簿冊ハ退局ノ節之ヲ受持ノ箱ニ收メ鑰ヲ下シ其鍵ハ其受持ノ書記之ヲ所持スヘシ（但シ寮司ノ長官ハ其合鍵ヲ所持スヘシ）

簿冊ニ書損シタル時ハ丁寧ニ之ヲ消シ側ニ墨或ハ朱ヲ以テ書改メ置ヘシ小刀ヲ以テ削去ヲ嚴禁トス

簿冊ノ白紙ヲ裂去ルコヲ嚴禁トス

他官省或ハ庶人ニ往復スル書状又ハ達書ノ類

ハ都テ其寮司ノ用紙ヲ用フヘシ此用紙ニハ大
藏省何寮何司何掛何課ト紙端ニ印行シ且ツ何役何ノ誰
ト必ラス官名ト姓名トヲ両具スヘシ官名姓名
ノ単具ヲ許サス但シ宛先ノ官名姓名ヲモ両具ニスベシ
省中ノ往復モ稟立タルヿハ都テ此例ニ従フ
ベシ
状袋ノ上ニモ大藏省何寮何司何掛何課并ニ公用ノ語
ヲ印シ置キ公用ハ都テコノ袋ニ入レテ差立ル
ヘシ
右ノ用紙并ニ状袋ハ之ヲ私事ニ供スルヲ禁ス
又官名ヲ認メザル書ニテ其人ノ姓名ノミ單具
ニアラハ之ヲ私務ノ書ト見做シ請取ヲ拒
ムヘシ
正金金札ハ勿論大切ノ書類ヲ請取渡シヲナス
時ハ仮令同寮同司タリ𪜈必ラス其請取書ヲ取
ルベシ請取書ヲ取ルヿヲ怠リテ紛失セハ其人

大坂 大藏省

第二

ノ罪ト見做スヘシ

○凡ソ大蔵省中ニテ後日ノ證據トスヘキ約定書及ヒ證書ノ類ニハ必ラス検査頭幷權頭ノ検印ヲ加ヘ記録頭ノ記録ヲ経テ後ニ證トナスヘシ

○右ノ本紙ハ其掛リノ寮司ヨリ記録頭ニ引渡シ定テ記録寮ノ書庫中ニ蔵メ置ベシ

本省

大藏卿輔　大丞

一本省ハ大藏卿ノ局ナリ凡ソ會計ノ事務ニ付政府并ニ諸官省トハ往復ヲ司トリ省中ノ諸寮司ニ号令ヲ施シ凡ソ内外ニ交渉シタル事務細大トナク法則ト大藏卿ノ命ニ從フテ之ヲ施行スヘシ

一内外ノ租税章程或ハ税目ヲ新創シ又ハ釐正シ

テ政府ノ承認ヲ得而テ之ヲ法則トナシ租税頭
并ニ地方官或ハ外國ニ派出シタル岡士其餘都
テ租税取集ノ事務ニ関係シタル官員又ハ庶人
ニ大藏卿ノ名ヲ以テ命ヲ下スヘシ

一 出納會計ノ事務ニ付出納。検査。記録。証票。統計ノ
諸寮ニ時々大藏卿ノ名ヲ以テ命ヲ下スヘシ

一 本省并ニ諸寮司ニ於テ判任以下ノ出仕ニ登庸
スヘキ者ヲ其諸寮司ノ長官ノ申立ニ従ヒ大藏
卿ノ承認ヲ得卿ノ名ヲ以テ上任ノ辞令ヲ下ス
ヘシ

一 右同様ノ手續ヲ以テ退職ノ命ヲ下スヘシ

一 諸寮司ヨリ毎日ノ報告ヲ出サシムヘシ

一 諸寮司ヨリ毎月毎季毎年ノ報告ヲ出サシムヘシ

一 諸寮司ヨリ臨時ノ報告ヲ出サシムヘシ

一 諸官省地方官ヨリ定額并ニ臨時ノ公費成算ノ
報告ヲ出サシムヘシ

毎年報告ハ十月三十日迄ニ大藏卿ヘ出サシムヘシ

一毎月出納ノ報告ヲ大藏卿ノ名ヲ以テ政府ニ出スヘシ

一毎季出納ノ報告ヲ大藏卿ノ名ヲ以テ政府ニ出スヘシ

一毎年會計事務取扱ニ付各寮司ノ頭正ヨリ出シタル報告ニ大藏卿ノ報告ヲ添ヘテ政府ニ出スヘシ十二月ノ上旬ニ於テスヘシ

右ノ諸報告ハ大藏省事務章程第八章ニ掲ケタル通リニ上木シテ公布スヘシ但シ毎月報告ハ東京ノ新聞紙ヲ以テ公布スルモ差支ナシ

一本省并附屬三局ニ出仕スル官員使部并職人ノ姓名人數官禄俸給ノ報告ヲ年末毎ニ記録頭ニ出スヘシ

傳票局　本省附属

一租税商税雑税返納等ニテ大蔵省ニ納マルヘキ米金或ハ文武ノ公費ニ供スル為ニ大蔵省ヨリ出スヘキ米金ハ出納トモ両ナカラ大蔵卿或ハ輔ノ調印シタル傳票ヲ證信トシテ出納スヘシ事務章程第六章ニ記載シタル手續ヲ參考スヘシ

一此米金出納ノ傳票ハ傳票局ヨリ発行スヘシ

○用度局　本省附属

一大藏省中ノ諸寮司ニ於テ公用ニ供スル紙墨油蝋其餘ノ用度ヲ差支ナク相渡スヿヲ司トルヘシ

刋行局　本省附属

一大藏卿ヨリ出ス所ノ報告建議立案或ハ諸寮司ノ長官ヨリ出ス所ノ報告建議立案又ハ省中ノ規則等都テ上木スヘキ書類并ニ計帳ノ製本ハ都テ此局ニ於テ刋行製冊スルコヲ司トルヘシ

造幣寮

職制

頭 一員 勅任官

寮中諸官員ノ首長ニシテ一切貨幣鋳造ノ事務ヲ掌管ス

寮中諸官員ノ處務ヲ指令シ各分局分課ノ事ヲ幹理ス

寮中諸般ノ事務成規ト章程トニ照シテ之

ヲ践行修整スルニ於テハ大蔵卿ニ對シテ
擔保ノ責任ヲ有ス
掌管ノ事務ニ於テハ大蔵卿ニ對シテ其當
否ヲ論弁スルヲ得ル
各分局分課ヲ廃立シ更正シ又ハ其官員ヲ
左右交替スル等ノ事アラハ大蔵卿ノ裁判
ヲ乞テ之ヲ處置ス
寮中諸官員ノ能否勤惰ヲ監視シテ之ヲ進

退黜シ又ハ之カ増減スル等ハ審案具状
シテ大蔵卿ニ呈シ其裁制ヲ乞フ

權頭　奏任官

職掌責任造幣頭ニ亜ク
造幣頭缺席スル歟又ハ缺員ノ事アレハ一切
其職掌ヲ代理ス
一課又ハ一局ヲ分テ之ヲ經營スル事アレ
ハ其課中ノ事務ヲ調理スルニ於テハ大蔵

卿ニ對シテ特ニ其責任ヲ有ス

但此時ニ於テハ課中ノ官員ヲ便宜指令
シテ其廢務ヲ修整セシムルヲ得ル

助　奏任官

寮中各分局分課ノ事務ヲ擔當スルヲ掌ル

各掌當ノ事務ヲ整理スルニ於テハ造幣頭
ニ對シテ其責任ヲ有ス

權助　奏任官

職掌責任造幣助ニ亞ク

大属　判任官

權大属　仝

中属　仝

權中属　仝

少属　仝

權少属　仝

造幣頭或ハ權頭ノ指令ニ從テ寮中ノ事務

ヲ屬ス

大屬以下ノ人員ハ事務ノ閑劇ニ從テ増減

アル事トス

造幣寮事務章程

造幣寮ハ一切貨幣鑄造ノ事ヲ掌管スル所ナリ

造幣頭并ニ權頭ハ寮中ノ事務ヲ總管シ權頭ハ他ニ主課アリテ之ヲ整理スル事アルヘシ

造幣助并ニ權助ハ寮中各局ノ事務ヲ管理シ大屬以下ハ各局各課ニ就テ其事務ヲ處スヘシ

凡品位量目政府ニ於テ確定セシ各種ノ貨幣ハ

定則ト大藏卿ノ命令トニ從テ鑄造スヘシ

鑄造ノ工業ニ於テ雇入スル外國士官奉事ノ件ハ既ニ設立セシ處務ノ制限ニ從フヘシ

造幣頭ハ寮中ニ收入スル金銀地金ハ官物ト人民ノ私有トヲ不論其計算ヲ明カニシ定則ニ照準シテ鑄造ノ新貨ヲ交付スヘシ

造幣頭ハ分析法ヲ明ニシ諸金屬ノ原質ヲ詳知シ寮中ノ分局ニ就テ鑄造ノ工事ヲ適正ニシ及ヒ計算ノ事ヲ精細ニスル等便宜修整スルヲ要

スヘシ

毎歳鑄造ノ貨幣品位量目試驗法及ヒ臨時ノ試驗等ハ定則ニ從テ之ヲ施行スヘシ

造幣頭ハ寮中ノ諸規則ヲ更正シ貨幣ノ品量形狀ヲ變換スル事ヲ緊要ナリトセハ其議案ト處分草案ヲ作リテ大藏卿ニ出シ卿ノ手ヲ經テ政府ノ議定ヲ乞フヘシ

造幣寮中ノ官員ヲ撰挙シ又ハ免黜シ或ハ外國

人ヲ雇入レ又ハ放免スル等ハ実際ノ施為ニヨリテ之ヲ要スル事アレハ其處分章案ヲ作リ造幣頭ヨリ大藏卿ニ進呈シ其裁制ヲ乞フヘシ

造幣頭ハ寮中ノ諸書類該簿冊ヲ順次編纂シテ後考ニ便スルヲ要トスヘシ

造幣頭ハ貨幣鋳造ノ総計及ヒ其種類ノ分別鋳造其他ノ手数料收入ノ総額并地金銀貨出納ノ計算及ヒ製貨試験ノ次第等ヲ毎月毎季ト之ヲ

類別シテ詳細ナル各種ノ考課状及ヒ計算ヲ作リ大藏卿ニ進呈スヘシ

造幣頭ハ收年ノ終リ毎ニ前條各種ノ考課状及ヒ計表ヲ集成シテ一冊トシ造幣頭毎年報告ト題シ五月卅日迄ニ之ヲ大藏卿ニ出シ卿ノ手ヲ経テ政府ニ進呈ス可シ

造幣頭ハ大藏卿ノ命令ニヨリ臨時ノ考課状又ハ計表ヲ作リ送呈スル事アルヘシ

造幣頭ハ寮中ニ使用スル内外官員并ニ職人ノ
官禄俸給旅費及ヒ寮中ノ諸経費器械其他ノ物
品代價等ハ詳明ナル総計表ヲ以テ毎季ニ之ヲ進
呈スヘシ
但官禄旅費其外諸経費ノ請取方ハ本省用度
課ノ手續ニ準スヘシ
造幣頭ハ凡ソ寮中ニ使用スル内外官員使部并
ニ職人ノ人数姓名官禄俸給ノ報告ヲ年末毎ニ

大藏省記録頭ニ出スヘシ
凡ソ寮中ノ諸費用及ヒ営務ニ関スル一切ノ経
費出納簿冊ヲ製シテ詳明登記シ毎件造幣頭ノ
検印ヲ以テ之ヲ證スヘシ
凡ソ貨幣鋳造ノ事務ヲ司掌スルニハ本省職制
及事務章程其他寮中ノ成規立約等ニ照準シテ
之ヲ處分シ施行ノ際矛盾註誤ナキヲ要スヘ
シ

造幣寮ノ事務ヲ分テ左ノ十七課トス

地金局

寮中各局ニ通シテ諸計算ヲ掌トルヘシ

内外人民ヨリ改鋳ノ為メニ輸送スル各種ノ地金ヲ請取リ規則ニ従テ之ヲ處置シ期ヲ逐テ製貨ヲ交付シ及貨幣鋳造ノ為ニ寮中各局ニ交付スル各種ノ地金并改鋳貨幣ノ計算ヲ詳明ニスルヲ掌ルヘシ

但大蔵省其外ヨリ送入スル地金ヲ請取
製貨ヲ渡ス等寮外ニ関係スル計算ハ別ニ
出納寮ヨリ出張スル官員ニ於テ之ヲ掌ト
ルヘシ

分拆所

各種ノ地金ヲ分拆ニテ其品位ヲ詳ニシ其原
質ヲ明ニシ及金銀混合物ノ精製分拆ノ事ヲ
掌ルヘシ

分析ノ工業ニ付雇入ノ外国人アラハ其当務
ヲ監視シテ其計算ヲ明瞭ニスヘシ
都テ分析セシ金銀銅ノ類ハ其品種ヲ分別シ
テ詳ニ之ヲ簿記シ及其分析ノ形状表ヲ作リ
テ諸金ノ品類純分ノ多サ其外ノ事ヲ表出ス
ヘシ

熔金局

各種ノ金銀地金ヲ熔解スルコトヲ掌ルヘシ

試驗分析局

熔解セシ金銀地金ノ品位ヲ試驗分析スルヿヲ掌ルヘシ

伸金局

政府ノ決議ヲ以テ取定メタル品位ノ金銀地金ヲ敷延スルヿヲ掌ルヘシ

極印局

政府ノ決議ヲ以テ取定メタル貨幣ノ模樣ヲ壓印スル事ヲ掌ルヘシ

燒生局

金銀ノ光彩ヲ復セシメ及ヒ輪緣ヲ形スルヿヲ掌ルヘシ

秤量局

鑄貨ノ輕重ヲ秤量スルヿヲ掌ルヘシ

器具貯藏局

寮中日用ノ器具ヲ貯藏シテ之ヲ出納スルヿ

ヲ掌ルヘシ

彫刻所

政府ノ決議ヲ以テ取定メタル貨幣ノ極印ヲ
彫刻スルコトヲ掌ルヘシ

機関所

諸機関ノ運用修復等ノ事ヲ掌ルヘシ

銅細工所

銅細工ノ事ヲ掌ルヘシ

轆轤所

轆轤ノ事ヲ掌ルヘシ

鍛冶所

一切鍛冶ノ事ヲ掌ルヘシ

硫酸製造所

瓦斯製造所

骸炭(コーク)製造所

熔金局以下ノ各課ハ助權助其外ニテ各々主任擔當ノ官員アルヘシ

此章程中他日増減ヲ要スル事アラハ造幣頭ヨリ議案ヲ具シテ大藏省ニ出シ政府ノ決議ヲ得テ加除更正スルヲ得ヘシ

租税寮

頭一人 權頭 助 權助

一 租税頭ハ國内ノ租税商税雜税ヲ取集ムルコヲ管轄シ常ニ大藏省中ニ寮ヲ設クヘシ

一 租税雜税并ニ輸出入税ヲ取集ムヘキ役人ハ租税頭ノ命ニ從ヒテ各府縣港又ハ郡村ニ出張シ法則ニ從テ税額ヲ取集ルコヲ專務トスヘシ

一 收税ノ事ニ關リテハ地方官ノ役人モ亦租税頭

ノ附属ト見做シ其章程ニ従ハシムヘシ

一各府縣港ニテ取集タル税額ハ米金トモニ其地出張ノ出納権頭或ハ出納官員ニ引渡シ請取書ヲ取リテ之ヲ租税頭ニ送ル可シ

一租税頭ハ右ノ請取書ヲ傳票ノ手續ヲ以テ出納頭ニ収ムヘシ実額ハ出納寮ト出張所トノ取引トナルニ付租税寮ハ之ニ関係セス

一租税商税雑税ハ都テ政府ノ承認ヲ得タル税目ニ従フテ取立ルヘシ且ツ定期ヲ後ルヽ時ハ厳ニ

之ヲ促責ニ若シ果シテ取立カタキ程ノ実際ナ
ラハ地方官ノ保証書面ヲ取リ定法ノ利息ヲ其延引シタル納額ニ申付ルヘシ

一假令水旱ノ災アリト雖モ租税寮ハ地方官ノ望ニ任セ年限ニテ税額ヲ減シ又ハ免スヿ勿レ又収領ノ税額中ヨリ地方官或ハ庶人ニ貸スヿ勿レ都テ出額ハ政府ノ許可ト大蔵卿ノ差図トヲ以テ出納寮ニテ之ヲ司トリ其他ハ之ニ関スルヿヲ

得ス

一 税則税目ヲ違背シタル罰金ハ租税寮ニテ之ヲ取立ルヘシ

一 租税頭ハ租税商税等ノ取集方ニ付政府或ハ大蔵卿ノ許可ヲ得テ其章程ヲ設ケ規則ヲ立テ又ハ書面ノ文体帳面ノ法ヲ定メ當轄ノ従人并ニ収税ニ関リタル地方官ヲシテ之ニ従ハシムルノ権アルヘシ

〇租税頭ハ税則税目ノ事ニ付其改正或ハ新税ヲ大蔵卿ノ命ニ従テ立案シ又ハ自己ノ氣附ヲ以テ立案シテ大蔵卿ニ出シ其手ヲ経テ政府ノ議ニ上ルノ権アルヘシ

一 諸出張所運上所并ニ地方官ヨリ毎月季年ノ報告ヲ租税頭ニ出サシムヘシ

一 毎月毎季ノ報告ヲ租税頭ヨリ大蔵卿ニ出スヘシ

一 毎年ノ報告ヲ租税頭ヨリ大蔵卿ノ手ヲ経テ政府ニ出スヘシ 十月三十日限

一 臨時ノ報告ヲ差圖次第租税頭ヨリ大蔵卿ニ出スヘシ

一 租税寮并附属ノ官員使部并ニ庶人ノ人数姓名
官禄俸給ノ報告ヲ年末毎ニ記録頭ニ出スヘシ

租税寮中ヲ分チテ三大局トス

第一局 租税頭ニ附属スル官員ノ上任退任 勤向
俸禄 税目改正取調 税則違背ノ取調
税則税目ノ議論 租税高税〆総計 記録

第二局 國内租税取集〆成算 別種ノ税 酒 烟 雑税
税則ヲ犯シタル罰金

第三局 輸出入税 取上品 罰金 別種ノ税 酒 煙
計帳記録

右ノ三局ハ権頭ソノ長官ヲ勤メ毎局各々掛ヲ分チ掛リコトニ其首長ヲ命シテ之ヲ司トラシムヘシ

検査寮 第一検査寮 第二検査寮

頭一人 権頭一人

一 検査頭并権頭ハ大蔵省中ニ於テ法則ヲ採リテ事務ヲ検査スルノ職ナリ常ニ省中ニ於テ各々分科ニテ寮ヲ設クヘシ

一 検査頭并ニ権頭ハ大蔵省ヨリ出納スル米金ノ高ヲ検査シ若コレヲ緊要ナリトセハ米庫金庫ノ現額ヲ出納頭ニ達シテ改ムルノ権アルヘシ

一 検査頭并ニ権頭ハ正算正并ニ正算権正ヨリ出
タル計算ヲ検査スヘシ

一 右ノ計算ヲ検査シ法則ニ考據シテ相違ナクハ
其差引高ヲ記録ニ書留メ且記録頭ニ對シテ
保証ヲナスヘシ

一 許可并ニ出納ノ傳票ニ検印ヲ加ヘ法律ニ戻ル
コトナキヲ保証スヘシ

一 租税高ノ税等ヲ取集ん為ニ租税寮其外ニテ用
フヘキ書類ノ体裁并ニ成算取扱方ヲ大蔵卿ニ
報告スヘシ

一 諸約定書其餘後日ノ證據トナルヘキ書類或ハ
法則ニ関係シタル書類ニハ検印ヲ加フヘシ

一 毎日ノ報告ヲ検査頭并ニ権頭ヨリ大蔵卿ニ出
スヘシ

一 毎月毎季ノ報告ヲ検査頭并ニ権頭ヨリ大蔵卿
ニ出スヘシ

一毎年ノ報告ヲ撿査頭并権頭ヨリ大藏卿ノ手ヲ
經テ政府ニ出スヘシ 十月廿日限

一臨時ノ報告ヲ差圖次第撿査頭并ニ権頭ヨリ大
藏卿ニ出スヘシ

一撿査寮中ノ官員使部等ノ人数姓名并ニ官禄俸
給ノ報告ヲ年末毎ニ記録頭ニ出スヘシ

撿査寮ヲ分チテ二大局トナス

第一局 撿査頭 庶務掛

○大藏卿ノ調印シタル許可并ニ出納ノ傳票ニ
撿印スヘシ 但兵部省ノ海陸軍務ニ関リタル傳票ハ之ヲ除ク

○租税取集ノ章程并ニ書類ノ体裁又ハ計帳成
算ノ取扱方ヲ大藏卿ニ報告スヘシ

○大藏省ニ納ムヘキ上納高 税額ノ類 或ハ返納高 借拝類ノ
期限ニ後ルヽモノヲ取調ヘ其筋ニ右ノ旨

得ヲ掛合フヘシ

○諸寮司并ニ出張所或ハ地方官トモ其實地ハ成算ハ都テ半年ヲ限ル六月廿日迄ノ成算シ十二月迄ニ実地ニ取引ヲ畢ル可シ此期ヲ怠ル者アレハ其姓名ヲ撿査頭ヨリ大蔵卿ノ手ヲ経テ政府ニ申立ヘシ

○租税寮 第一正算司 第二正算司ヨリ第一撿査寮ニ廻タル計算ノ書面簿冊ヲ撿査シ記録寮ニ於テ其差引高ヲ書留ルニ付其法則ニ

違背セサルヿヲ保証スヘシ其部分如左

租税　雑税

輸出入税　罰金

地所賣渡貸渡　公債 公債證書 発行金札

太政官 議院　神祇省

外務省　大蔵省

工部省　司法省

宮内省　文部省

造幣寮　各地方官

開拓　官板所

官禄

第二局　検査権輿　軍務掛

○大蔵卿ノ調印シタル許可并ニ出納ノ傳票ニ
検印スヘシ但兵部省海陸軍費而已ナリ

○第三正算司ヨリ第二検査寮ニ廻シタル海陸
軍費ノ計算ノ書面簿冊ヲ検査シ記録寮ニ於
テ其差引ヲ書留ルニ付其法則ニ違背セサル
ヿヲ保証ス可シ其部分如左

○兵部省陸軍務入費　諸兵隊屯所入費

〇官禄　養兵入費　　兵卒俸給衣食

武器製造所　　武庫

砲臺　　病院　陸軍

養生料(ペンション)　陸兵　　土工兵　雑種

〇兵部省海軍務入費ニ　　海軍所(ネウヰヤルト)入費

軍艦　　官禄

〇水夫俸給衣食　　海軍製造所(アルセナール)

武器　　武庫

養生料　水夫　　雑種

病院　海軍

右ツニ大局中各々掛ヲ分チ掛リ毎ニ其首長ヲ命シテ(或ハ兼帯ヲ命)之ヲ司トラシムヘシ

第三止

出張大蔵省

正筭司　第一正筭司　第二正筭司
第三正筭司

一　正一人　權正　庶務一人　軍務一人

一　正筭正并權正ハ全國出納ノ成筭ヲ明瞭ニシ庶務軍務ニ供用スル公費ヲ計筭スルコトヲ司トルヘシ常ニ省中ニ於テ三局ニ分チテ各々司ヲ設クヘシ

一　大藏卿ノ調印シタル許可傳票ヲ換査頭或ハ權頭ヨリ請取リ正筭正并其官省掛リノ權正之ヲ

大坂　大藏省

書留メタル上ニテ其官省ノ卿或ハ長官ニ廻達
スヘシ
事務章程第六章ヲ参考ス可シ

一 毎日ノ報告ヲ出納司三局ヨリ各々大蔵卿ニ出
スヘシ

一 毎月毎季ノ報告并ニ毎季報告明細ヲ出納司
三局ヨリ各々大蔵卿ニ出スヘシ

一 毎年ノ報告ヲ出納司三局ヨリ各々大蔵卿ノ手

ヲ経テ政府ニ出スヘシ十月晦日限

一 臨時ノ報告ヲ差図次第出納司三局ヨリ大蔵卿
ニ出スヘシ

一 出納司三局中ノ官員并ニ使部ノ人数姓名官禄
俸給ノ報告ヲ季末毎ニ記録頭ニ出スヘシ

勘算司ヲ分チテ三大局トナス

第一局 勘算正 庶務

○大藏卿ノ調印シタル出納米金ノ傳票ヲ算當シ相違ナクハ閲印ヲ加ヘ之ヲ第一検査寮ニ廻シ

第二第三局ノ(管轄ヲ除ク)へシ

○右ノ傳票ノ米金高ハ當勘算司ノ帳面ニ寫取リ許可高原高或ハ見積高ト差引ヲ付ケ其内譯ヲ明細ニ部分ケニシテ記ス可シ

○諸官省或ハ寮司ヨリ差出タル公費ノ仕拂ヲ計算シ第一撿査寮ニ廻スヘシ之ヲ部分スル如左

租税　雑税

輸出入税　罰金

○地所賣渡 貸渡　返納米金 上納後ニ拝借

第一　太政官 議院 正院　神祇省

大蔵省　宮内省

司法省　文部省

○各地方官　造幣寮

出納寮

諸臨時費額 海陸軍工部外務ヲ除ク

○公債 記載証書 利札証書　金札 大蔵省発行

雑種　算當掛 算當ノ誤ヲ正ス

第二局　正算權正　庶務

○大藏卿ノ調印シタル出納金米ノ傳票ヲ算當シ相違ナクハ閲印ヲ加ヘ之ヲ第一検査寮ニ廻スヘシ　第一第三局ノ會計ヲ除ク

○右ノ傳票ノ米金高ハ當正算司ノ帳面ニ写取リ許可原高ト差引ヲ附ケ其内譯ヲ明細ニ部分ニテ記スヘシ

○工部鉄道ノ類ノ為ニ募リタル公債ノ高并ニ其仕

○掛リノ諸官
省諸寮司
ヨリ差出タル
公債ノ仕拂
ヲ計算シ第
一検査寮
ニ廻スヘシ

○拂ノ成算ヲ司トルヘシ

當局中ノ事務ヲ部分スル如左

外務省　工部省

雑船救助　開拓

驛逓　官板

営繕　病院 海陸軍ノ病院除ク

官禄　筭當掛 筭当ノ誤ヲ正ス

雑種

第三局

並算權正　軍務

○大藏卿ノ調印シタル出納金米ノ傳票ヲ算當シ相違ナクハ閲印ヲ加ヘ之ヲ第二検査寮ニ廻スヘシ 第一第二局ノ管轄ヲ除ク

○右ノ傳票ノ米金高ハ當並算司ノ帳面ニ寫取リ許可原高ト差引ヲ附ケ其内譯ヲ明細ニ部分シテ記ス可シ

○海陸軍兵備或ハ軍資ノ為ニ募リタル公債ノ

高并ニ其仕拂ノ成筭ヲ司トルヘシ

○兵部省ヨリ差出タル公費ノ仕拂ヲ計筭之弟二撿査寮ニ廻スヘシ其部分如左

○陸軍務入費ハ　屯所

官禄　士官ハ　衣食俸給　兵卒ハ

武庫　製造所

砲臺　病院

養生料　陸兵　土工兵

武器薬料　雜種

臨時費用　帳面掛

仕拂掛　筭當掛

往復掛

○海軍務入費　海軍所

軍艦　官禄　士官

衣食俸給　水夫　製造所

武庫　武器薬料

養生料　水夫　　病院
雜種　　臨時費用
帳面掛　　仕拂掛
筭當掛　　往復掛

右ノ如ク海陸軍ト二ツニ分ツヘシ
海陸軍入費ノ成筭ハ兵部卿ヨリ速ニ次第ニ
之ヲ〔當平筭司ヨリ〕兵部省ニ廻スヘシ

此三大局中各々掛ヲ分チ其掛毎ニ首長ヲ命シ
テ之ヲ司トラシムヘシ

出納寮

頭一人権頭

一出納頭ハ政府ノ歳入トシテ取集タル米金ヲ大蔵卿ノ傳票ヲ證據トシテ米庫金庫ニ納メテ之ヲ蔵蓄シ大蔵卿ノ傳票ヲ證據トシテ此米金ヲ諸請取人ニ渡ス可シ故ニ常ニ大蔵省中ニ寮ヲ設ケ権頭之ヲ輔クヘシ

此傳票ハ大蔵卿或ハ大輔ノ調印大蔵省ノ官印捺壹頭或ハ権頭ノ捺印記録頭ノ證印ヲ具タル上テ出

納頭ノ證據ト十ルヘシ

一出納權頭ハ常ニ首府首縣運輸往來便宜ノ地大藏卿ノ權ニ依テ設ケタル出張所ニアリテ租税寮ノ出張官員或ハ地方官又ハ諸官省ヨリノ納米金ヲ請取リテ請取書ヲ出シ或ハ本省出納頭ノ差圖ニ因リ其命セラレタル所ニ運漕シ或ハ同人ノ手形ヲ落手シテ其差引ヲ以テ米金ヲ諸官省其外ニ渡スヿヲ司トルヘシ

一凡ソ出納ハ都テ本省ノ出納寮ニ於テ出納頭ノ手ニテ取扱フヘシ故ニ納額ハ諸官省寮司ヨリ大藏卿ノ傳票ヲ以テ出納寮ニ納メ又出額ハ大藏卿ノ傳票ヲ以テ出納寮ヨリ諸官省寮司ニ渡スヘシ出納寮ノ出張所ハ仮請取ヲ十スト出納頭ノ手形ヲ證トシテ米金ヲ渡スヿ而已ヲ司トルト心得ヘシ

一各府縣其外ノ地方ヨリ本省ノ出納寮ニ米金ヲ

納ムルニハ道路遠隔ノ不便ト又時日ト入用トヲ費スヿヲ省カン為ニ其地或ハ近方ニアル出納寮出張所ニ仮納ヲナシ出納権頭又ハ其出張所ノ首長ノ仮請取手形ヲ得此手形ヲ本省ノ出納寮ニ傳票ノ手續ヲ以テ納ムヘシ

一各府縣或ハ官省ニテ出納寮ヨリ請取ルヘキ米金ヲ本省ノ出納寮ヨリ請取テハ時トシテ前同様ノ不都合アルニ付某府某地ニテ請取

ルヿヲ出納頭ニ達ス然ル時ハ出納頭ヨリ某地ノ出張所ニテ請取ルヘキ手形ヲ傳票ノ手續ヲ経テ其官省又ハ地方ニ渡スヘシ

一出納寮ト出張所ハ同体ノ一局ニテ唯其地ヲ異ニスル而已ナリ故ニ出納頭ハ大蔵卿ノ承認ヲ得テ諸出張所ヲ藏ムル米金ヲ彼所此所ト為替ニナスヿヲ得ヘシ

一出納頭ハ出金ノ證據トシテ出米金傳票ヲ請

取リテ米金ノ手形ヲ渡先ニ渡スヘシ

一出納頭ハ納米金ノ證據トシテ納米金傳票ニ請取ノ證印ヲ鈐シ姓名ヲ記シテ之ヲ米金或ハ出張所ノ仮請取書引替ニテ納先ニ渡スヘシ

一出納頭ハ紙幣會社ヨリ預ケタル公債證書ヲ紙幣頭ヨリ出納寮ニ預リ置紙幣頭ノ達シニ次第ニ之ヲ出入スヘシ

但シ出入ノ度毎ニ両寮互ニ請取書ヲ以テ證トスヘシ

一出納頭ハ大藏卿或ハ撿査頭ヨリ時々米庫金庫ノ改メヲ受ヘシ

一出納頭ハ毎季ノ出納成算ヲ第一正算司ニ廻シ計算ノ上之ヲ第一撿査寮ニ廻シテ撿閲ヲ受ケテ後ニ大藏卿ニ出スヘシ

一毎月ノ差引報告并ニ出納報告ヲ出張所ヨリ請取ルヘシ

一毎季毎年ノ報告ヲ出張所ヨリ請取ルヘシ

一毎日ノ報告ヲ出納頭ヨリ大蔵卿ニ出スヘシ

一毎月毎季ノ報告ヲ出納頭ヨリ大蔵卿ニ出スヘシ

一毎年ノ報告ヲ出納頭ヨリ大蔵卿ノ手ヲ経テ政府ニ出スヘシ 十月廿日限

一臨時ノ報告ヲ差図次第出納頭ヨリ大蔵卿ニ出スヘシ

一出納頭ノ管轄ニ属スル官員使部并ニ庶人ノ人数姓名官禄俸給ノ報告ヲ記録頭ニ出スヘシ

局ハ掛ニテモ妨ナシ

出納寮中ヲ分テ六局トス如左

出納頭 本局 手形掛 手形掛

第一局 権頭 出納所 米金ヲ実地ニ出入スルヿヲ司ル即チ金庫米庫ナリ

第二局 往復局 各地方ノ出張所其他ノ官省或ハ為替ヲ勤ムル會社トノ往復

第三局 公債局 公債證書并ニ利息發行金札ノ計算

第四局 發行局 公債證書并金札ノ發行

第五局 成算局 全州ノ出納ヲ成算ス故ニ本寮并ニ諸出張所ノ出納ヲ綜テ出納司ノ総計ヲナス

第六局 會計局 本寮ノ出納高而已ヲ成算ス

此六局中各々之ヲ區分シテ掛リトナシ其事務ノ輕重ニ應シテ掛ノ首長ヲ命シ或ハ之ヲ兼任セシムヘシ

記録寮

頭一人

一記録頭ハ米金出納ノ計筭ヲナシ。檢査頭或ハ權頭ヨリ廻シタル成筭ノ計冊ヲ請取リ記録シタル證印ヲ加ヘテ之ヲ記録寮ノ書庫ニ藏シ置。大藏卿ノ出納傳票ヲ書留メ其證トシテ調印ヲナシ。出納ノ差引高ヲ大藏卿ニ通達スルコヲ專務トス故ニ常ニ大藏省中ニ於テ寮

ヲ設クヘシ

一本省并ニ諸寮司ニ於テ取扱タル約定書證書或ハ記録ノ類ニテ都テ後日ニ留ムヘキ簿冊并ニ書類ハ之ヲ記録寮ニテ冩シ取リ本書ハ標号ヲ下シテ大切ニ書庫中ニ藏スヘシ

一大藏卿ノ調印シタル許可傳票本紙ハ之ヲ記録寮ニ藏置ヘシ

一公債證書并ニ金札ハ皆其金高番号ノ書留冩取ナシ其證トシテ記録頭之ニ調印スヘシ

一紙幣會社ヨリ引當トシテ出納寮ニ公債證書ヲ預ケタル事ヲ聴ニ書留メタルノ證トシテ記録頭ハ會社發行ノ紙幣ニ調印スヘシ

一記録頭ハ省中ノ諸寮司ヨリ年末ニ至リテ出シタル官員使部職人等ノ人数姓名官禄俸給ノ報告ヲ集メ之ニ記録寮ノ分ヲ加ヘ大藏省ノ官員帳トナシ之ヲ大藏卿ニ出スヘシ

一毎日ノ報告ヲ記録頭ヨリ大蔵卿ニ出スヘシ
一毎月毎季ノ報告ヲ記録頭ヨリ大蔵卿ニ出スヘシ
一毎年ノ報告ヲ記録頭ヨリ大蔵卿ノ手ヲ経テ政府ニ出スヘシ
一臨時ノ報告ヲ差図次第記録頭ヨリ大蔵卿ニ出スヘシ

記録寮中ヲ分チテ四局トナス

第一局 出納局

此局ハ政府ノ出納計算ヲ事務トス故ニ計算。傳票。為替手形ノ類ヲ書留ル為ニ計帳許可帳日記其余ノ薄冊ヲ要ス其出納ハ時々成算ニシテ毎季出納頭ト引合フニ差支ナキ様ニ心掛ヘシ

此外出納ニ関係シタル書類ハ皆此局ニテ

書留メ其書庫ヲモ管轄スヘシ
又諸種ノ記録ハ皆之ヲ雜種トナシテ同シク此局ノ管轄ニ附スヘシ

第二局　公債局

此局ハ姓名記載公債證書并ニ利息札付公債證書ノ發行ヲ司トリ證書賣渡ニ付持主姓名ノ書替ヲ司トリ或ハ利札證書ヲ記載證書ニ書改ムルコトヲ司トルヘシ

第三局　検閲局

此局ハ紙幣寮ニ於テ新金札ト引替タル敗裂ノ金札并ニ出納寮ニ於テ利息拂濟ノ利札（公債證書）ヲ紙幣頭并ニ出納頭ヨリ檢査頭ニ廻シ檢査頭ノ改濟ヲ經テ之ヲ截切タル上ニテ此局ニ廻達ス此局ニテ右ノ截切タル金札并ニ利札ノ數ヲ改メ紙幣頭或ハ出納頭ノ書面ニ相違ナクハ之ヲ書留メ記録頭ソノ證トシテ調印

スヘシ

第四局　商船局

此局ハ商船ノ改方并書留方ヲ司トル如左

一 第一船ノ記録　元帳ニ書込　免状　船号等

一 第二國々ニ於テ年々造リ立タル船数　噸数或ハ石数、難船并ニ破船ノ数　外國人ヨリ買入タル船数

一 外国人ニ賣渡タル船数

一 第三難破或ハ賣渡ニ付船ノ記録其外ノ書面ヲ租税掛役人或ハ外国ニ於テハ国士ノ手ヲ経テ當記録寮ニ返上スル事務

一 第四商船ノ形ノ大小ヲ測量スル事務

一 第五日本國内商船ノ総高并ニ明細ヲ掲タル表ヲ製スル事務

右ノ四局中其事務ノ細大ニ應シテ掛リヲ分チ掛毎ニ首長ヲ命シテ之ヲ司トラシムヘシ

紙幣寮

一 頭一人 権頭

一 紙幣頭ハ大蔵省ヨリ発行スヘキ金札ロ并ニ紙幣会社ヨリ発行スヘキ紙幣ヲ彫刻シ之ヲ掲立テ之ニ順甲番号ヲ加ヘ金札ハ大蔵卿ノ命ヲ以テ出納頭ニ渡シ又紙幣会社ヲ創立シ其発行紙幣ハ規則ニ遵テ会社ニ渡シ敗裂ノ金札ハ（紙幣）出納頭（会社）ノ達ニ応シテ新金札（紙幣）ト引替ヘ敗

裂ノ分ハ之ヲ焼捨ルコヲ司トル故ニ常ニ省
中ニ寮ヲ設ク可シ

一毎日ノ報告ヲ紙幣頭ヨリ大蔵卿ニ出ス可シ

一毎月毎季ノ報告ヲ紙幣頭ヨリ大蔵卿ニ出ス
可シ

一毎年ノ報告ヲ紙幣頭ヨリ大蔵卿ノ手ヲ経テ
政府ニ出スヘシ

一臨時ノ報告ヲ差図次第紙幣頭ヨリ大蔵卿ニ
出スヘシ

一紙幣寮中ノ官員使部并ニ職人ノ人数姓名官
禄俸給ノ報告ヲ年末毎ニ記録頭ニ出スヘシ

紙幣寮ヲ分ツテ三大局トナス

第一局 大藏省発行ノ金札ヲ司トル

○金札発行掛

紙幣頭ノ差図ヲ得テ金札ヲ金庫掛ヨリ請取リ彫刻所ニ廻シテ番号ヲ押シ省印ヲ加ヘテ之ヲ出納頭ニ渡スヘシ

○金札焼捨掛

出納頭ヨリ新金札ト引替ユル為ニ當寮ニ

廻シタル敗裂ノ旧札ノ員数ヲ改メ。截切所ニ廻シテ之ニ孔ヲ穿チ之ヲ半ヨリ截切リ。其後検査頭并ニ記録頭ニ廻シ両寮ノ検査ト書留ヲ經。然ル上ニテ之ヲ焼捨所ヘ廻シ大蔵卿検査頭出納頭或ハ其ノ代任ノ立合ヲ得テ焼捨テ其證書ニ立合ノ調印ヲナサシムルヲ司トルヘシ

出張 大蔵省

第二局

會社発行ノ紙幣ヲ司トル

○創立掛

紙幣會社ノ創立ヲ願出タル者ノ允許ヲ問合セ。之ヲ承認シ。會社創立規則。取締役ノ誓詞等緊要ノ書類ヲ差出サシメ。都テ會社創立ノ手續ヲ取扱フヘシ

○公債掛

紙幣會社ヨリ発行スヘキ紙幣ノ引當トシ

大坂 大蔵省

テ大藏省ニ預クヘキ公債證書ヲ請取リ。利札證書ノ分ハ記録頭。廻シテ記載證書ニ引替ユヘシ之ヲ出納寮ニ預ケ。出納
頭ノ請取書ヲ會社ニ渡スヘシ。其余會社元
金ノ增減ニ應シ右ノ預ケタル證書ノ出入
ヲ司トルヘシ

○発行掛

會社ヨリ發行スヘキ紙幣ノ表面ニ押スヘ
キ地名社名ノ書込ヲ彫刻セシメ彫刻所ニ達ス會

社ニ渡スヘキ紙幣ノ員数ヲ請取リテ金庫掛ヨリ
之ヲ彫刻所ニ廻シテ右ノ書込ヲ摺入サセ
又省中當號ヲ加ヘシメ。然ル上ニテ之ヲ其
會社ニ渡スヿヲ司トルヘシ

○焼捨掛

新紙幣ト引替ヲ申出タル敗裂ノ旧紙幣ヲ
請取リテ其員数ト社名トヲ改メ。之ヲ裁切
所ニ廻シテ孔ヲ穿チテ之ヲ裁切リ。然ル上

ニテ之ヲ焼捨所ニ廻シ大藏卿出納頭紙幣頭并ニ其會社或ハ名代其ト四手ノ立合ニテ之ヲ焼捨テ其證書ニ立合ノ調印ヲナサシムルコトヲ司トルヘシ

○報告掛

毎月毎季毎年ノ報告ヲ諸紙幣會社ヨリ差出サシメ其會社ノ盛衰或ハ商業ノ如何ヲ考案シ疑シキ廉アラハ撿査ノ人ヲ派出シテ其會社ノ実際ヲ見分セシメ或ハ臨時ノ報告ヲ差出サシムルコトヲ司トルヘシ

第三局　雑務ヲ司トル

○金庫掛

紙幣頭ノ預リトナル大蔵省発行ノ新金札幷ニ会社発行ノハ新紙幣ヲ大切ニ出納ノ金庫中ニ蔵メ置キ紙幣頭ノ命ニ従ヒ金札ハ之ヲ金札発行掛ニ又紙幣ハ之ヲ紙幣発行掛ニ渡スヘシ

○彫刻所

大蔵省発行ノ金札ヲ其発行掛ヨリ請取リテ之ニ番号ヲ印シ省印ヲ加フヘシ

會社発行ノ紙幣ヲ其発行掛ヨリ請取リテ表面ニ地名社号ヲ印加シ番号ヲ印シ省印ヲ加フヘシ

紙幣発行掛ノ達ニ従ヒ會社ノ地名社号ノ印顆ヲ彫刻スヘシ

○截切所

金札焼捨掛并ニ紙幣焼捨掛ヨリ廻シタル金札并ニ紙幣ノ左右ニ両大孔ヲ穿チ之ヲ両断ニ截切リテ渡スヘシ

○焼捨所

金札并ニ紙幣ヲ截切タル上ニテ焼捨ルノヲ取行フニ付夫々立合ヲ取リテ之ヲ焼捨へシ

記録頭ヨリ廻シタル公債證書并ニ出納頭ヨリ

廻シタル證書ノ利札ヲ截切リ燒捨ルニモ此
寮ノ両所ニテ取行フヘシ
右三局ノ諸掛リハ各々其首長ヨリ命シテ其事務
ヲ司トラシムヘシ

紛計寮

頭　一人

一統計頭ハ貿易通舶輸出入　高船　物産
戸籍歳入公費等ノ紛計ヲナシ毎月毎季毎年
ノ報告ヲ大藏卿ノ手ヲ經テ政府ニ出ス事ヲ
専務トス故ニ常ニ省中ニ寮ヲ設クヘシ
一紛計頭ハ貿易　通舶　輸出　輸入ノ報告ヲ
大藏卿ノ手ヲ經テ毎年政府ニ出スヘシ○此

報告ハ日本全州ノ貿易通航輸出入ヲ收手ノ
終迄ヲ統計ニテ其報告ヲ刊行ニ毎年十二月
一日迄ニ政府ニ出スヘシ
一統計寮ヲ開クヨリ以上ハ大藏卿ノ命ニ従ヒ日本
ヨリ輸出スル品并ニ輸入スル品ノ毎月報告
ヲ出シ之ヲ遅滞ナク刊行スル事統計頭ノ任
タルヘシ ○此報告ニハ右ノ商品ノ高并ニ價
ハヲ認メ借庫ヨリノ出入高迄ヲモ可成丈明細
ニ取調ヘ且ツ大藏卿之ヲ緊要ナリトセハ全
州ノ工作物産製造ニ関係ニタル統計ヲモ致
スヘシ
一統計頭ハ又國法ニ従フテ記録ヲナシ。元帳ノ
書込ヲ經。免状ヲ得タル諸商船ノ統計報告ヲ
毎年取調フヘシ ○此報告ニハ船ノ種類（日本作リ 西洋作リ 或ハ 蒸気船 帆船）船名。石数或ハ噸数等都テ大
藏卿ノ緊切ナリトセル廉ニヲ記載ス可シ

一統計頭ハ又右ノ記録ヲナシ。元帳ノ書込ヲ経免状ヲ得タル商船ニ番号ヲ下スノ法ヲ考案シテ大蔵卿ニ出ス可シ。此番号ハ各船ノ中央部ニ深ク刻込ミ置ヘシ若シ之ヲ削去ル時ハ日本船ト認メサルヘシ

一統計頭ハ又年々ノ造船員数其種類并ニ造船所ノ地名及ヒ難破船ノ員数等ノ統計ヲ毎年大蔵卿ノ手ヲ経テ政府ニ出ス可シ

一統計頭ハ又日本國中ヲ通輸スル外國ノ商品。借庫ヨリ出入スル商品。其地ニテ費タル商品。他ノ地ニ轉輸シタル商品。借庫ニ残在スル商品等ノ統計ヲ取調フヘシ 毎年ノ末ニ於テスヘシ

一統計頭ハ又日本國中ノ製造品ノ統計ヲ取集メ其品類ヲ區分シ物品製造ノ地。物品ノ素質ヲ生スルノ地。市中相場。何地ノ何品ト交換スル事。物産ノ轉輸。雇錢賃銀等都テ物産ノ

繁茂ニ係ルコノ統計ヲ十三政府并ニ大藏卿ノ參考ニ供スヘシ

一統計頭ハ又全國ノ所有統計靜所有動所有全國人民ノ死生。戸籍。人民ノ貧富。農業工作ノ統計歳入ノ増減。輸出入品并高税ノ増減 諸租税ノ額 貨幣 全國ノ為替高 礦山ヨリ出ル金属ノ高 公債ノ増減比較 紙幣金札ノ増減比較 軍務公費 庶務公費 官禄 賞禄等ノ統計ヲ取調ヘ政府并ニ大藏卿ノ參考ニ供スヘシ

一統計頭ハ統計寮中ノ官員使部ノ人數姓名官禄俸給ノ報告ヲ年末毎ニ記録頭ニ出スヘシ

紛計寮ヲ分チテ八局トナス

第一局 往復局

紛計ニ係リタル係ニ付諸官省寮司トノ書面ノ往復諸所ノ報告等ヲ司トル

第二局 集成局

紛計ニ係リタル報告并ニ諸書類ヲ集成スルコヲ司トル

第三局 轉住局

外国ヨリ日本ノ地ニ来リテ居留スル外国人、日本ヨリ外国ニ出タル生徒商人ノ数ヲ紛計スルコヲ司トル

第四局 商船局

日本国中ノ商船ノ石数或ハ噸数。種類。造船ノ地。記録ノ地方等ノ統計ヲ司トル

第五局　刊行局　当国ヨリ出スヘキ毎月ノ報告毎季毎年ノ報告其他統計ニ関リテ政府諸官省ノ参考ノ為ニ上木スヘキ書冊ヲ司ル

第六局　物産局　物産ノ統計

第七局　転輸局　輸出入并ニ通輸移輸ノ統計

第八局　物価局　物価雇銭賃銀　営生ノ統計

右ノ八局ハ其事務ノ軽重ニ応シ間劇ヲ謀リ或ハ一局ニ一首長或ハ数局ヲ一首長ニテ兼帯スルコトヲ命スヘシ

営繕寮

一頭一人

一営繕頭ハ
皇居諸官省寮司各地方ノ庁郵便所運上所等都テ政府ノ家屋建築ニ係ルヘキ営繕ヲ監スルヲ事務トス故ニ常ニ省中ニ司ヲ設クヘシ

一営繕頭ハ新築ノ家屋ハ政府ヨリ其官省ニ許可シタル上ニテ大蔵卿ノ命ニ従ヒ其造築ノ責

額ヲ見積リ其繪圖面ヲ畫キテ大藏卿ニ出ス
ヘシ 或ハ其差圖ニ從ヒテ他ノ官省ニ済スヘシ

一右ノ建築費額ノ許可信書ヲ政府ヨリ大藏卿
ニ渡シ大藏卿ヨリ許可傳票ヲ發行セシ上ニ
テ營繕頭ハ其費額ヲ請取リ大藏卿承認ノ繪
圖面通リニ建築ヲ司トルヘシ

一諸官省其他ノ修繕ハ其官省ノ定額中ヨリ出
シテ之ニ供ス可シ

一毎日ノ報告ヲ營繕頭ヨリ大藏卿ニ出ス可シ

一毎月毎季ノ報告ヲ營繕頭ヨリ大藏卿ニ出ス
可シ

一毎年ノ報告ニ諸建物ノ繪圖ヲ添ヘテ營繕頭
ヨリ大藏卿ノ手ヲ經テ政府ニ出ス可シ

一臨時ノ報告ヲ差圖次第營繕頭ヨリ大藏卿ニ
出ス可シ

一營繕寮中ノ官員使部并ニ諸職人ノ人數姓名

官禄俸給ノ報告ヲ年末毎ニ営繕頭ヨリ記録頭ニ出ス可シ

営繕寮ヲ分チテ二局トス

第一局 測度局

営繕スヘキ家屋ノ地所ヲ測量シ其建築図面ヲ製シ建築ノ費数ヲ概算スルコヲ司トル

第二局 建築局

家屋ノ建築ヲ実地ニ司トリ工匠等ヲ使役シ営繕寮ニ於テ用フヘキ器械其外迄ノ事ヲ司トル

右ノ二局中ニ各々掛リヲ分チ其事務ノ軽重ニ應シテ其首長ヲ命スヘシ

出張 大藏省